

2022年10月25日

各 位

住 所 東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号  
 会 社 名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社  
 代 表 者 代表執行役社長 COO 石村 富隆  
 (コード番号：7177 東証スタンダード)  
 問 合 せ 先 常務執行役 CFO 山本 樹  
 T E L 03-6221-0183  
 U R L <https://www.gmofh.com/>

### 第3四半期末の剰余金の配当（無配）及び期末配当予想に関するお知らせ

当社は、2022年10月25日開催の取締役会において、2022年12月期第3四半期末（2022年9月30日）を基準日とする剰余金の配当を行わないこと及び2022年12月期末（2022年12月31日）を基準日とする1株当たりの配当予想について下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

(1) 2022年12月期第3四半期末（2022年9月30日）を基準日とする剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2021年12月期第3四半期末)
基準日	2022年9月30日	2022年9月30日	2021年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	10円10銭
配当金総額	—	—	1,146百万円
効力発生日	—	—	2021年12月20日
配当原資	—	—	利益剰余金

(2) 2022年12月期末（2022年12月31日）を基準日とする配当予想の内容

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想 (2022年12月期)				未定	未定
今回発表予想				0円00銭	21円00銭
当期実績	12円50銭	8円50銭	0円00銭		
前期実績 (2021年12月期)	19円70銭	11円52銭	10円10銭	10円85銭	52円17銭

## 2. 理由

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としております。2022年12月期については、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

しかしながら、本日付で別途開示している「特別損失の計上に関するお知らせ」及び「2022年12月期第3四半期連結決算（速報）に関するお知らせ」に記載のとおり、2022年12月期第3四半期連結会計期間（2022年7月1日～9月30日）において特別損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上することとなったことを勘案し、誠に遺憾ではございますが、2022年12月期第3四半期末（2022年9月30日）を基準日とする剰余金の配当については無配とすること及び2022年12月期末（2022年12月31日）を基準日とする1株当たりの配当予想は0円00銭とすることといたしました。株主の皆様におかれましては、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上